

Ⅱ－３．感動塾・みちくさ

(1) 内容

「感動塾・みちくさ」は、子どもたちが身近な生活の中にあるものを題材として、仲間づくりを行い、協力・創意工夫することにより、未知なる物への興味を喚起し感動する心を育むこと、合わせて科学や技術への興味、関心を高めることを目的とした事業であり、平成10年度から実施しています。

(2) 共同開催

(財)広島市 ひと・まち ネットワーク、中国電力(株)との共催。

(3) 開催場所・開催日等

① 広島市青少年野外活動センター

・2006年8月1日～8月3日

・テーマ：「水と私たちの生活」

・ねらい 自然に触れることにより、自然に対する興味や関心を高め、自然を大切にしようとする心を養う。

水とエネルギーとの関係を知る。

自然界における水の重要性を認識する。

・参加者：小学3～4年生 54名

② 広島市三滝少年自然の家

・2006年8月22日～8月24日

・テーマ：「ふしぎ 発見 感動体験」～光とエネルギー～

・ねらい 子ども自身が持っている理科好きを引出し、身の回りの不思議な現象から興味関心を高め、楽しい実験や工作を通じて創造力や探究心を培う。

自然のエネルギーに目を向けさせ、実験や観察をして科学に対する興味関心を持たせるとともに、問題解決能力を育てる。

・参加者：小学4～6年生 47名

③ 広島市似島臨海少年自然の家

・2006年9月10日、10月7日～10月9日

・テーマ：「太陽・・・無限のエネルギー」

・ねらい 科学的に物事をとらえ、創意工夫していく力を身につけていく。

自然環境に配慮したエネルギー利用について考える。

実験や工作を体験し、新たな発見や感動を獲得する。

・参加者：小学4～6年生 30名

(4) 助成金総額

100万円(マツダ財団負担分)